

競 技 注 意 事 項

1. 競技について

- (1) 本競技会は 2026 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせ事項によって運営する。
- (2) 学校対抗とし、各種目の合計得点によって男女別の学校順位を決定する。(1 位 8 点・・・8 位 1 点)
- (3) アスリートビブス・腰ナンバー標識について
 - ① アスリートビブスは高体連配布のものをそのまま胸と背につけること。ただし、跳躍競技に出場する選手は、胸または背だけでもよい。
 - ② 男子 5000m、3000mSC、5000mW、女子 3000m、5000mW に出場する選手は、招集所で配布するレーンナンバーを胸と背に付けること。ただし、本人確認のため高体連配布のアスリートビブスを持参すること。
 - ③ トラック競技は全種目腰ナンバー標識を右腰やや後方に付ける。腰ナンバー標識は高体連推奨のもの(黄色)をそのままの大きさで使用する。1~16 番までは各学校で準備し、17 番以降については招集所で配布したものを使用する。また、リレー種目においては第 4 走者のみが腰ナンバー標識をつけること。
 - ④ 混成種目の最終種目において、競技者は招集所で配布する腰ナンバー標識をつけること。
- (4) 組・走路順及び試技順について
 - ① トラック競技における予選の組・走路順はプログラム記載の順とし、フィールド競技の試技順は当該競技の審判の指示による。
 - ② トラック競技の決勝の組み合わせと走路順については、番組編成係により公正に抽選の上、アスリートランキング上で発表する。
 - ③ 各種目の決勝進出人数については、プログラム記載通りとする。
 - ④ トラック種目において、招集所にて 9 人(チーム)以下の場合は、予選を行わない。
- (5) スパイク・シューズについて
 - ① スパイクピンは 9mm 以下を使用する。ただし、走高跳とやり投の場合は 12mm までとする。
- (6) リレー競技について
 - ① リレー競技に出場するチームは、規定のリレーオーダー用紙を各ラウンドとも 1 部記入し、第 1 組目の招集完了時刻の 1 時間前までにスタンド下(記録情報室)に提出する。
 - ② リレー競技の各走者のマークテープは、各チームで用意する。なお、マークテープの撤去については、競技終了時に各チームが行う。
- (7) 競技用具について
 - ① 投てき用具については、各学校持参し検査係の検査を受けたものを使用することができる。
 - ② 投てき用具の検査所は、用具室付近に設ける。検査時間は、8 時 30 分~10 時 00 分とする。
- (8) 競歩競技について
 - ① 男女の競歩競技については、40 分を経過した時点で打ち切りとする。

2. 選手招集について

- (1) 招集所はスタンド下の用具室内に設ける。トラック種目に出場する選手は招集所で、フィールド種目に出場する選手は各競技場所で行う。混成競技の招集も同様とする。
- (2) 本人が他の種目に競技中である場合に限り代理人の点呼を認める。

3. 練習場について

- (1) 練習場所は、第 1 曲走路脇の直線走路及び芝生広場で行う。また競技に支障のないときは、バックストレートの使用を許可する。
- (2) 投てき練習は本競技場で競技開始前に競技役員の指示に従って行う。朝の練習は一切禁止する。競技終了後の練習については必ず顧問付き添いのもとで安全に留意して行う。ただし、ハンマー投は禁止する。大会前日の投てき練習についても、これに準じて行うものとする。
- (3) 主催者側が準備した器具以外を使用したウォーミングアップは禁止する。
- (4) 競技場を使用できる時間は、1 日目については 9 時 15 分まで、2 日目は 9 時 00 分とし、競技終了後は 17 時 30 分までとする。

4. 応援について

- (1) ホームストレートでの集団応援は禁止とする。その他の場所においても競技に支障のないようにする。
- (2) 曲走路では、スタンドより下に降りての応援を禁止とする。

5. フィールド競技について

種 目		走幅跳	三段跳	砲丸投	円盤投	やり投	ハンマー投
記 録	男	5 m 5 0	1 0 m 5 0	8 m 0 0	2 0 m 0 0	3 0 m 0 0	－
	女	－	－	－	－	－	－
走高跳	男	練習 1 m 5 0	1 m 5 5 cmより 5 cmずつ上げ、 1 m 8 5 cmより 3 cmずつ上げる。			混成 男子	練習 1 m 4 0 cm 1 m 4 0 cmより 5 cmずつ上げる。
	女	練習 1 m 2 0	1 m 2 5 cmより 5 cmずつ上げ、 1 m 4 5 cmより 3 cmずつ上げる。				
棒高跳	男	練習 3 段階	2 m 7 0 cmより 1 0 cmずつ上げる。				
	女		1 m 9 0 cmより 1 0 cmずつ上げる。				

- (1) フィールド競技の計測値、バーの上げ方は、上記の通りとする。ただし、天候等の状況により最初の高さ及び計測値を変更することがある。なお、1 位決定及び県大会出場のバーの上げ下げは走高跳 2cm、棒高跳 5cm とする。
- (2) 男女の走幅跳は A ピット・B ピットに分かれて同時進行する。
- (3) 三段跳の踏切板は男子 10m、女子 8m とする。

6. 県大会出場資格について

	男 子			女 子				男 女		
種目	100 ～ 5000	110H 400H 3000SC	フィールド	100 ～ 1500	3000	100H 400H	フィールド	競歩	混成	リレー
順位 または 人数	2 0	1 6	1 3	2 0	1 6	1 6	1 3	1 3	8	1 6

- (1) 地区大会にて出場権を得た種目に限る。
- (2) 参加人数は上表の通りである。

7. 表彰について

- (1) 各種目 3 位までの入賞者は、成績発表後本部にて賞状を受け取ること。
- (2) 総合表彰は男女別に 3 位まで表彰する。なお、同点の場合は上位入賞者の多い学校を優位とする。

8. その他

- (1) 競技進行及び安全確保のため、競技場の出入りは、出場選手並びに競技役員（補助員も含む）以外は認めない。
- (2) 横断幕は正面スタンド前に張ることはできない。
- (3) プログラム訂正については、指定の用紙に記入して第 1 日目の 9 時 00 分までに総務へ提出する。
- (4) オーレンプラザはトイレ以外の使用はできない。
- (5) 選手はスタンド下の本部前は通行できない。
- (6) 救急医療連絡施設：新潟県立中央病院 上越市新南町 205 025-522-7711